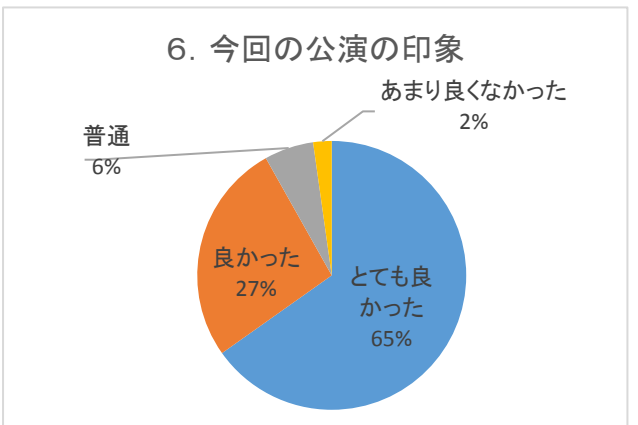
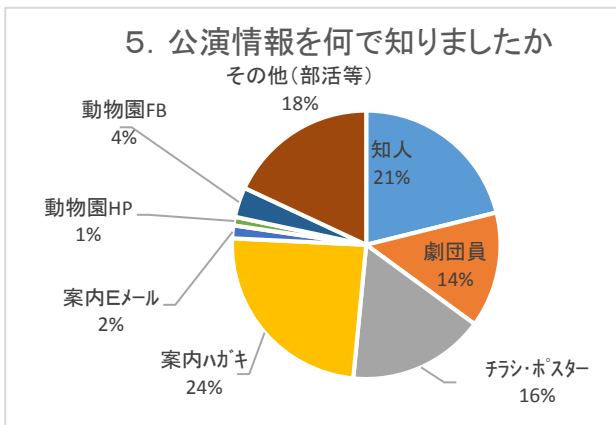
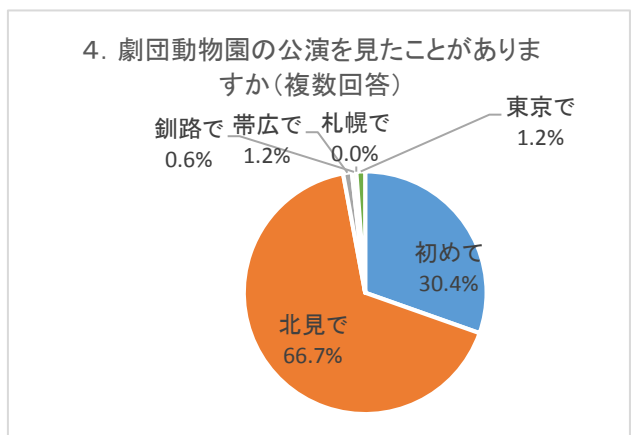
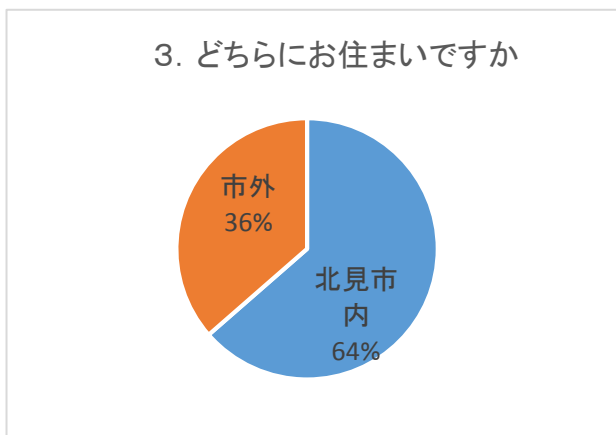
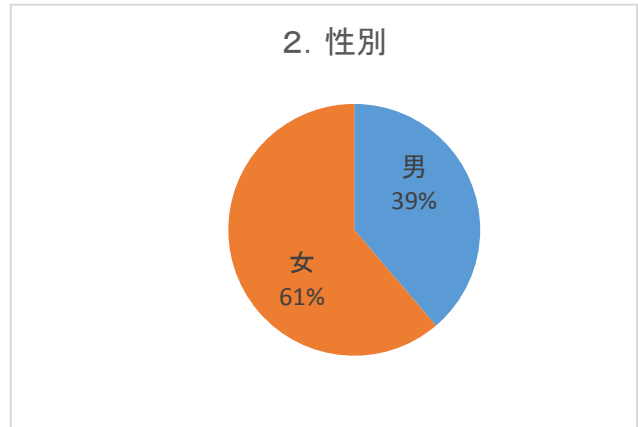
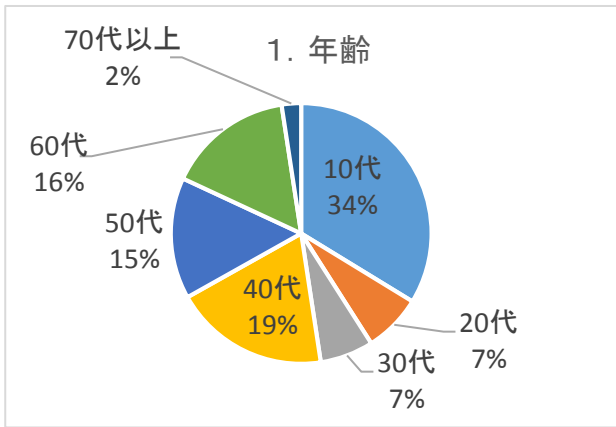


「みんなと雨ふり」 観客アンケート集計結果



<感想抜粋> ※一部表現を変えたところがあります

<<10代>>

- ・今後演劇について考える時、大きな糧になるような、そんな劇でした。
- ・あっという間でした。場転もなく動きも多くなくてあれだけ時間が早く感じられるおもしろい劇を見るのは初めてでした。皆さんの個性とか仲のよさそうな感じとか何かもうすべてが心地良かったです。好きです。好きです。大好きです。次の公演も楽しみにしています。



・高校演劇をやっている人、昔やってた人、演劇を見る人、どの人でも「わかる」って気持ちになれる劇でした。私は高校演劇をやっている人、ですが、この先演劇とどう向き合うか、いつまで続けるか、続けたいのか。沢山の事を考えながら見てました。一人一人の演劇に対する考え、愛が伝わって、結局演劇を始めちゃったら終われない。私もそうな気がしました。今回初めて観ましたが、とても面白かったです。勉強になりました。ありがとうございました。

- ・少しだけ、自分の話を書きます。一定の期間、演劇が嫌いでした。開演前に客電が消えて瞳孔の開くあの感覚も、終わった後の吸い込むとびりびりするような拍手も、毎日隣にいた部員も、嫌いでした。恨めしいくらいに。きっとそれは、自分との熱意の差であったり、感じ方の差であったり、些細な、ほんの些細なことが思春期の私に与えた結果なのだと思います。でも今は引退公演と一緒に作り上げた部員も、吸い込んだ拍手も、走馬灯に出るんじゃないかってくらい大好きなものです。もちろん演劇も。今の自分の学年としかもう演劇をやりたくないし、ずっとこのまままでいたいと思います。そう思った舞台でした。ありがとうございました。

<<20代>>

- ・とても面白かったです。演劇やってた青春時代と今の自分を重ねてしまいました。
- ・会場が暑くてじっとしていただけでしたが、あっという間でした。
- ・ラストくらいの元気が舞台を通してあるとよかったな、と思いました。これからもがんばってください。



- ・終わった時の4人の表情が素敵でした。演劇の良さ、難しさ、楽しさを思い出させてくれるお話でした。演劇したくなりました。

- ・演劇よりも好きなことがあったから、大学で演劇はおしまいにして、社会人になりました。好きなこと、やりたかった仕事をしています。働き始めて数か月経って思うのは、まさかこんなに演劇がしたくなるなんて思っても見なかったことです。自分でも驚くほど、舞台に立ちたいと思ってしまっています。今日、公演を見て、より強く思います。とてもつらいです。演劇なんか始めてしまったからこんなに辛い思いをするのです。ひどい呪いにかかりました。でも、プロになりたいと思わないのは、私の本がこうちゃんの本と同じように「客が増えない」本だからだと思います。私に刺さる舞台でした。ありがとうございました。

<<30代>>

- ・同じフネに乗せていただきました。雨ふりなのに心が晴々とするお芝居でした。



・上っ面の言葉を重ねず本音を言える仲間がいることはとてもとても幸せで、全部出し切った後に残った言葉が「大好き」ならもうそれは一生モノなんだよなど。わかってたことだけど、「すごく面白くて、すごくすごく悔しい」お芝居でした。演りたかったよチクショー！一人ずつに感想がありますが、それはまたいつかどこかで！

・時間があっという間に過ぎすぎてびっくりしました。「自分の好きなことをして食べてゆけるのか」は、今、いや、ここ数年私にとって、日々リアルに向き合っている問いで、4人の出演者全ての気持ちに、自己を投影して重ねつつ、共感しながら、では私は？と自問自答する1時間でした。本当に、4人とも、全員が、とても魅力的で、この4人をずっと見ていたい、彼らの行く先を知りたい、もっと知りたい、と思いました。カーテンコールで4人が出て来た時の、「え！？終わり！？もっと欲しい」という感覚と、「ああ、充分。満足だあ〜」という気持ちが混ざった気分は、新鮮で面白かったです。(本日バイトがなければ絶対夜の回もリピートしてた)とてもたくさん、考えました。感じました。今と、過去と、いろいろ思い出しました。そして何より、今、自分がどんな風に生きてるか。って、答え合わせが出来ました。演劇に、だけではなく、どのように生きるか、生きたいかって、不変の問いですよね。ありがとうございました。

《40代》

・ストレート！若い！昔みたのと印象が違いました。お客へのサービスがすばらしいですね。もっと重い作品もみてみたい。

・仕事の帰りが11時頃で近くを通るのですが、公演が近くなると、遅くまで電気がついていて頑張ってるなあと思ってます。みなさん演劇が好きなんですね。あたたかく見守っていきたいと思っています。



・子供が演劇部に入っています。演劇がスキなことと、部活動としてやることは少し違い、その中で成長していく事を期待しながら見ています。昨年も進路でもめました。子には子の、親には親の思いがあります。よいものを見せていただきました。ありがとうございました。

《50代》

・人間の正直な気持ち、素直になりたいのになれない…自分にも似た部分があるな？なんて思って観てました。

・作品をみたら…松本さんの口上の意味がわかったように感じました。このメンバーの10年後とか20年後をみたい感じがしました。(それぞれに抱えているものが違ってると思うから…)

・正直なところここ数年やりたいけどやりたくない、なんでだろうとかいろいろ思うところがある演劇です。本当に変わらず情熱を持ち続けるのはすごいことだと思います。涙が出ました。25年前に戻りたい、そんな気もしました。ありがとうございました。

・若い人向けでしょうか。心に響くものがなかったです。



・さわやかで好きな作品でした。役者がみんなすてきでいつまでも見ていたかった。これからも楽しみです。

・演劇の持つ意味、演劇のプロになる意味をあらためて考えさせられました。短い時間(物語)に色々なものがどっさり詰まっている気がしました。

《60代》

・とてもリアルでした。生きる事とやりたい事。みんなどんな風に、決めて生きていくんだらう。

・以前来た時よりも客席が良くなりました。フワフワクッション良かったです。芝居はメリハリが今いち。

・一人になってもういちど考えたい。演劇について展開されていたが、普遍的だと思った。

・青春映画の1コマのような…。演劇を続ける”動物園”さんの原点となる芝居だったのでしょうか。役者さんはみんな達者、でもちょっと肩すかしを食らったような気持ちも少し。



《70代》

・何と言っても始まる前の心配りに感動しました。(待合所、うちわ、足クッションなど)あつという間の50分間だったよ！初めは機関銃のようにたたみかけるセリフに釘付けになった。そのあとはジックリ考えさせられる内容でした。楽しい演劇ありがとうございました。いつものメンバーが出なかったのはさびしかったよ。

・テレビドラマに慣れている時代に、初めて舞台を見て、シンセンに見えたのはなぜだろうか？スバラシイです。



☆ご協力ありがとうございました。